

【別紙】

「プレゼントウォール」について

『特徴』

- ①インタラクティブなターゲティング広告機能で最適なサンプリングを実現
- ②SNSによるクーポン・サンプル品のシェア機能を持ち、サンプリングの効果を最大化
- ③ターゲットの行動データや意識データを収集・蓄積することで、サンプリング効果を可視化

『操作イメージ』



『導入メリット』

■サンプリングの費用対効果アップ

画像や映像による広告掲出からクーポンやサンプル品の受け取りまでをデジタル化(QRコード・SMSによる取得)することで、来店者は容易にクーポンを受け取って頂くことが可能となります。また、SNSによるクーポンやサンプル品のシェアによるサンプリングの拡散効果も見込めます。

■客観的情報に基づくターゲティング広告、サンプリング

画像認証センシング技術によりターゲットの属性に合わせた広告訴求やサンプリングする商品の選択肢を自由に設計することができます。従来の人手を介した「バラマキ型」手法と比べて、配布する人の主観に頼らない確実なターゲティングを実現します。

■個人情報を残さないマーケティングデータの保存

撮影データはクーポン取得者の属性を識別後、日時、性別、年代、選択商品等が記載されたテキストデータに変換、保存されるため、クーポン取得者のプライバシーやセキュリティ面にも配慮しております。

■サンプリング効果の可視化とマーケティングへの活用

性別や年齢などのターゲット属性だけでなく、選択した商品や商品の受け取り有無、友達や家族へシェアしたかどうかの拡散有無、商品受け取り後のアンケート回答情報など、ターゲットの行動や意識データを可視化し、サンプリングの効果を測定できるだけでなく、店舗への誘引や回遊促進、売り場活性化等の施策に活用できます。

■顧客と中長期的な関係性構築のための CRM ツールとして利用可能

一過性のサンプリングキャンペーンに終わらず、マス広告との連動や、流通・小売との連携により、顧客管理にも活用可能です。売り場の活性化や動線設計による回遊行動の促進をはじめ、今後は、FSP(ID付POS)や店舗情報と統合した顧客データの分析など、メーカーや流通・小売の中長期的なマーケティングの課題解決にも活用できます。